



発行 大阪維新の会 大阪府議会議員団
http://osaka-ishin.jp/
〒540-8570 大阪市中央区大手前 2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL (06) 6946-5390 FAX (06) 6946-5391



新型コロナウイルス対策等について 府議会健康福祉常任委員会で 質問しました。

大阪維新の会 大阪府議会議員

みよしかおるの府政報告

令和2年9月定例会の後半議会における健康福祉常任委員会で、12月11日及び15日の両日にわたり質問に立ち、新型コロナウイルス感染症に対する府の対応を中心に、吉村知事及び関係理事者と議論を交わしました。その概要についてご報告いたします。



令和2年12月11日《一般質問》

指定医療機関従事者への補償(特措法の適用)

Q 特措法の規定に基づく損害補償などの適用で診療・検査医療機関の指定に応じる医療機関が増えるのでは?

A 国に対し、三度にわたり法の柔軟な運用及び予算措置を要望。今後も国に働きかける。

新型コロナウイルス感染症の治療に関する情報公開

Q 重症者や死亡事例の患者情報、治療方法の情報を医療従事者に公開すべきでは?

A 10月末に府内でWebセミナーを開催。『COVID-19診療の手引き第4版』の内容など情報周知を検討。

年末年始の受診相談体制

Q 年末年始に発熱した患者への対応や府民への周知は?

A 年末年始を含め新型コロナ受診相談センターへ相談いただくことで適切に医療機関へつなぐ体制を整えている。

40代女性に自殺者が多いという報道に関連した、大阪府の相談窓口です。QRコードをご参照ください。



お仕事



ひとり親家庭



こころの健康相談

アスマイルと連携した検診受診促進

Q アスマイルは府民の検診受診促進のきっかけになるべき。今後の方策は?

A 特典付与などでアスマイル活用を促進し、受診率向上を目指す。自身の検診結果から将来の健康状態を予測する「健康予測モデル」を構築予定。



要望 「血液検査キットシステム」(自己検体を郵送するシステム)なども活用すべき。

府政に関する相談やお問合せは みよしかおる 事務所まで

〒576-0052 交野市私部2-11-30 プライムコートA TEL (072) 810-7220 FAX (072) 810-7221

府域水道事業体の経営基盤強化(交野市)

Q 交野市では、給水原価170.3円に対し、供給単価157.3円。給水費用が給水収益以外で賄われている。同様の水道事業体が府域43事業体のうち14事業体ある。水道事業体の経営基盤強化への取組みは?

A 「府域一水道に向けたあり方協議会」で一水道化・広域化への検討・取組みとともに、各事業体が行っている官民連携や料金改定時の住民理解の方策等を情報共有。引き続き府域水道基盤強化への取組みを進める。

要望 交付金の採択要件に合致すれば水道管の更新等も可能。府域水道の適正な運営に向け、引き続きの取組みを要望。

令和2年12月15日《知事質問》

病床・人材の確保

Q 感染収束が見込めない中、病床、人材の確保は?

A 大学病院などへ要請し、府内医療機関あげての対応をお願いする。受入患者が減少した際は、人材育成の取組みを検討したい。

診療検査体制の確保とクラスター対策

Q 年末年始の検査体制整備、クラスター抑制等、感染対策の取組みは?

A 検査体制は整備済。財政支援制度を設け、検査を行う医療機関に協力要請。高齢者施設の入所者や職員に発熱の症状があれば速やかに検査し、陽性の場合は原則全数検査を行う。

中司宏議員が交野の課題について本会議で質問しました。

交野市消防本部など小規模本部の広域化を

Q 交野市など人口10万人未満の小規模消防本部が府内に7カ所ある。消防力強化のためにも、府が広域行政の立場から広域連携を積極的に働きかけるべき。

A 広域化に加え、指令センター等の共同運用を推進している。今後も、市町村の実情に応じた支援を行い、交野市などの小規模本部の消防力強化に繋げる。

広域をつなぐ道路ネットワークの整備を

Q 第二京阪道路を挟んで枚方市と交野市を繋ぐ枚方大和高田線と天の川磐船線は、地元にかかせない道路で、早期整備が求められている。第二京阪の沿道で物流施設等の整備が進む中、整備の見通しは。

A 枚方大和高田線と天の川磐船線の未着手区間については、地元市や民間による沿道のまちづくりの具体化や交通状況の変化を踏まえ、地元市と協議を行い実施時期を適切に見極めていく。



中司宏議員(12月3日本会議)



吉村洋文知事

大阪維新の会大阪府議会議員団の府政報告

令和2年 9月定例会

「医療・経済両面から府民の命を守る」という強い決意でこの危機を乗り越える! 吉村洋文

維新府議団の代表質問 杉江友介 政調会長 (令和2年11月26日)

副首都・大阪の実現

Q 大阪は日本の副首都として依然力強く施策を進めていくことが重要。今回の住民投票結果の受け止めと、大阪が副首都をめざす意義・必要性、今後の広域行政の方向性について伺う。

A 住民投票の結果、大阪の成長、東西二極の一極をめざす副首都・大阪の歩みは決して止めてはならないというのが、私の考え方。今後、大阪府市の枠組みの中で大阪の成長に向けた取組みを進めるため、府市一体化、広域一元化を更に強固にするための実効性ある条例を来年2月の府市両議会へ提出したい。

国際金融都市構想

Q 大阪が金融都市として世界的な評価を得るためには、外国の方が暮らしやすい生活環境の整備とともに、大阪にしかない魅力を生み出す必要がある。国際金融都市の実現に向けた今後の取組みを伺う。

A 世界初の先物取引実施など進取の気風に富む大阪の強みを活かし、大胆な規制緩和による「革新的な金融都市」の実現や、「アジアのデリバティブ市場をけん引する一大拠点」の創設に特化した取組みを推進し、世界中から大阪に投資を呼び込みたい。



杉江友介 政調会長

新たなブランドデザイン

Q 「大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン」は、他府県との連携も視野に、大阪湾に面する様々な拠点や地域資源を結ぶことでベイエリア全体を一体的に扱っており、極めて意義深く、効果的。大阪全体のまちづくりにも広げるべき。

A 同ビジョン(案)の来年春のとりまとめに続き、超スマート社会の到来など、今後の社会動向を見据え、大阪市や堺市とともに、現在の「ブランドデザイン・大阪」と「大阪都市圏」を整理・統合した新たなまちづくりのブランドデザインの検討に着手する。

新型コロナの検査・療養体制の抜本的拡充

Q 新型コロナウイルス感染症の検査体制拡充について、具体的にどのように取り組むのか。

A 1月中旬のインフルエンザ流行のピーク時の検査需要約22,000件を見据え「診療・検査医療機関」の指定を進めており、12月中旬の目標「1日1万件」を超える検査体制を整備できる見通し。診療・検査医療機関の新規指定やドライブスルー等の受検枠の増加など検査体制の拡充に努めるとともに、少しでも新型コロナを疑う症状がある場合には、積極的かつ早期に検査を受けるよう府民への呼びかけを進める。

代表質問の全容については大阪府議会ホームページをご覧ください。

ぜひご利用ください!!

大阪府雇用促進支援金

ざっくり言うと「新たに人材を採用した事業者にお金を出しますよ」という支援金です。新型コロナウイルス感染症の拡大により大阪府内の雇用情勢が悪化している状況において、失業者の早期の就職につなげていくため、求職者を雇い入れ3ヶ月間雇用した事業主の皆様へ支給する支援金です。



支給額

正規雇用労働者

1人につき
25万円

期間の定め なし

非正規雇用労働者

1人につき
12.5万円

期間の定め あり

※いずれも所定労働時間週20時間以上+雇用保険が適用されていることが必要

※その他詳細な要件については、大阪府緊急雇用対策特設ホームページに掲載の募集要項でご確認ください。

支援金が受けられる主な条件は?

- ①大阪府緊急雇用対策特設ホームページに掲載している民間人材サービス事業者の求人特集に求人を掲載したこと
- ②①の求人を通じて、令和2年4月1日以降に失業状態になった大阪府内に住所がある求職者を令和2年10月1日から令和3年11月30日の間に雇い入れたこと
- ③②で雇い入れた方を3ヶ月継続して雇用したこと
- ④②で雇い入れた方を雇用保険に加入させていること

※派遣労働者(いわゆる常用雇用型派遣を除く)としての雇入れや、請負契約は対象外です。

詳細・お問い合わせ先

大阪府雇用促進支援金事務局
〒540-0031 大阪市中央区北浜3-14 エル・おおさか

☎ 06-4794-7050

平日
9:30~17:30

大阪府緊急雇用対策特設ホームページ

大阪府 緊急雇用対策事業



感染リスクが高まる「5つの場面」

換気をよくして三密を避けよう!

いつでもマスク! 手洗い・消毒忘れずに!

1 飲酒を伴う懇親会

飲酒の影響で感覚が鈍り大声になる。箸などの共用が感染リスクを高める。



2 大人数や長時間の飲食

短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。



3 マスクなしでの会話

飛沫感染などでの感染リスクが高まる。移動の際の車中でも注意が必要!



4 狭い空間での共同生活

長時間にわたり狭い閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。共用部分にも注意が必要!



5 居場所の切り替わり

休憩時間など居場所が切り替わると気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる。



2020

府民の意識調査

実施日 2020.11.16(月)
実施方法 インターネット調査
モニター数 1,595人

Q あなたが今後、大阪維新の会の府政運営に最も期待するものは何ですか。



Q 今後の新型コロナウイルス対策について、大阪府が取り組む対策のうち、最も期待するものは何ですか。

